



聚楽学区

第4号

(平成29年9月)

昨年度に引き続き

編集・発行：聚楽学区自主防災会

『第2回 防災ウォーク（まちあるき）』を実施しました！

5月14日・21日に、各町内会長・防災部長や地域住民の方々に参加いただき、各町内の防災上の課題や「地域の集合場所」の再確認に加え、新たに災害時の避難経路となる通りの安全性の確認や史跡などのまちの魅力について確認しました。

防災ウォーク 当日の様子 【参加者数：38名】



葎屋町通



名和公園



鏡石町



一条通



鏡石町



大宮通

参加者の主なご意見

防災という観点から新たに発見や再確認ができた。

防災上課題だった箇所が改善されていて良かった。

まちの歴史の話を聞いて参考になった。

お知らせ

袋路等始端部の表札門の改修を行いました！

昨年度に実施した『防災ウォーク』がきっかけで、所有者の方に、働き掛けていた袋路の入口部分の表札門が修繕されました。今後も引き続き、取組を進めていきます！



整備前



整備後

袋路等始端部整備事業

内容：袋路等の入口部において、袋路等の避難安全性を向上させるための工事に要する工事

助成額：上限50万円（全額補助）

問合せ先：京都市まち再生・創造推進室

（密集市街地・細街路対策担当）

電話：075-222-3503

『耐震ローラー作戦（耐震啓発）』を開催しました！

7月23日（日）に、各町内会長・防災部長に参加いただき、災害時の避難経路となる通りの安全性を高めるために、聚楽学区内の各通り沿いのお住い（※昭和56年以前に建てられた建物）を戸別訪問し、耐震化の大切さや市の支援制度について周知・啓発を行いました。

耐震ローラー作戦の当日の流れ・様子

町会長・防災部長に参加いただきました。



オリエンテーション

沿道にお住いを戸別訪問し、耐震啓発や市の支援制度についてご案内しました。



耐震啓発（戸別訪問）

日頃からの災害時の備えや各通りの現状や課題等の聞き取りを行いました。



ヒアリングの実施

ヒアリングの
主なご意見

- ・古い家であるため、無料耐震診断に興味がある。
- ・災害時の不安はあるが、耐震改修の費用を捻出するのが難しい。
- ・道幅が狭く、電柱があるため、緊急車両が通りにくい。

耐震ローラー作戦の実績（戸別訪問数、申込・問合せ件数）

戸別訪問数： 217 軒
（うちポスティングのみ： 138 軒
対面での説明： 79 軒）

申込件数：耐震リフォーム1件
（まちの匠の知恵を活かした
京都型耐震リフォーム支援事業）

京都市では住まいの耐震化に向けた様々な支援制度を行っています！
住まいの耐震化に関する様々な支援制度に関心がある方は、下記問合せ先までご連絡ください。

- すまいの相談：すまいに関する様々な相談を受け付けています！
- 無料耐震診断：お住いのお宅に専門家を派遣し、地震に対する安全性を診断します！
- 耐震改修助成制度：地震に強い家にするための改修工事費用の一部を助成します！

【問合せ先】 京（みやこ）安心すまいセンター 075-744-1631
〔午前9時30分から午後5時まで（水曜日、祝日除く）〕

10/14 聚楽学区
総合防災訓練にて

「防災まちづくり」の取組報告と意見募集をします！

「防災まちづくりコーナー」を設置し、これまでの「防災まちづくり」の取組を紹介するパネル等の展示や今後の「防災まちづくり」の取組への意見募集等を行います。また、耐震化や「防災まちづくり」に関する市の支援制度の紹介も行いますので、ぜひ、ご参加ください！



昨年度の総合防災訓練の様子